



Scholarship
Guide

2022年度
奨学金ガイド

AOYAMA GAKUIN UNIVERSITY



青山学院大学

青山学院大学の奨学金制度

経済的な理由で修学が困難な学生に対して

恒常的に経済困窮しており、
修学が困難な学生を支援

貸与

日本学生支援機構奨学金(第一種・第二種)
青山学院万代奨学金
地方公共団体の奨学金
民間育英団体の奨学金

給付

日本学生支援機構奨学金(給付)
地方公共団体の奨学金
民間育英団体の奨学金(含 私費外国人留学生対象の奨学金)
青山学院大学経済支援給付奨学金
青山学院大学経済援助給付奨学金
青山学院万代基金給付奨学金

緊急不測の事態が発生し、
家計が急変したため、
修学が困難な学生を支援

貸与

日本学生支援機構奨学金(緊急・応急採用)

給付

日本学生支援機構奨学金(家計急変)
青山学院大学経済支援給付奨学金(緊急対応)

様々な活動に取り組む学生に対して

学業を支援

給付

民間育英団体の奨学金(含 私費外国人留学生対象の奨学金)
青山学院大学産学合同外国人留学生グローバル奨学金
(私費外国人留学生対象の奨学金)

課外活動や
ボランティア等を支援
(活躍が顕著であった)

給付

民間育英団体の奨学金(含 私費外国人留学生対象の奨学金)

留学を支援

貸与

日本学生支援機構奨学金(第二種短期留学)

給付

日本学生支援機構奨学金(留学生受入れ促進プログラム)
日本学生支援機構奨学金(海外留学支援制度・協定派遣)
民間育英団体の奨学金(含 私費外国人留学生対象の奨学金)
青山学院大学産学合同万代外国留学奨励奨学金
青山学院国際交流奨学金

学業成績が優秀

給付

青山学院大学学業成績優秀者表彰制度

はじめに

青山学院大学の奨学金制度の目的

青山学院大学は有意義な学生生活を送ることができる環境を整えるため、さまざまな奨学金制度を設けています。奨学金は大きく次の二つの種類に分けることができます。

経済支援を目的とした奨学金

経済的理由により修学が困難な学生を支援するための奨学金です。

活動支援を目的とした奨学金

学業優秀者や、自己研鑽し学内外での有意義な諸活動を行う学生を支援するための奨学金です。

いずれの奨学金も出願資格や選考基準が規定されており、採用人数にも限りがあります。自分の生活状況や目的をきちんと把握し、よく考えて判断することが大切です。青山学院大学は、未来に向けて意欲的な学生をサポートします。

貸与奨学金と給付奨学金

貸与奨学金

在学中に借りた奨学金を、卒業後に返還するものです。無利子のものと有利子のものがあります。教育ローンなどと比較し、利率が低く返還条件も有利な制度となっています。ただし、返還を怠った場合には個人信用情報機関に個人情報が登録されることもあり、利用にあたっては貸与額などよくご家族と相談してから申請してください。

給付奨学金

貸与奨学金と違い、返還の必要がない奨学金です。そのため出願数が多く、貸与奨学金と比べて採用者数は少なくなっています。出願基準を満たしていても採用されない場合も多くありますので、安定した学生生活を送るために、貸与奨学金と併せて申請することをお勧めします。給付奨学金に採用されたのちに、貸与奨学金を辞退したり、貸与額を減らしたりすることも可能です。

青山学院大学の奨学金一覧

《給付型奨学金》★印の奨学金は大学での選考により採用が決まる奨学金です。★印のない奨学金は、奨学金ごとに選考があります。採用実績:2021.12.31現在

	名称	申請時期	奨学金制度の概要	金額	採用人数	
経済支援	学内 入学前予約型給付奨学金 「地の塩、世の光奨学金」	入学前	本学へ入学を希望する首都圏(東京都(島しょ部を除く)・神奈川県・埼玉県・千葉県)以外の出身者で学業成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由で進学が困難な学生に対して給付する予約型の奨学金です。	500,000円(年額) 原則4年間支給	約350名 (予定)	
	学内 青山学院大学 経済支援給付奨学金 ★	入学後	成業が見込める者で、経済的理由により学費支弁が困難な者に、奨学金を給付するものです。	年間授業料相当額限度	2021年度採用 15名	
	学内 青山学院大学 経済支援給付奨学金(緊急対応) ★	入学後	本学に在籍する学生で、緊急不測の事態等により学費およびその他の納入金支弁が困難となった場合に給付するものです。	年間授業料相当額限度	2021年度採用 16名	
	学内 青山学院大学 経済援助給付奨学金 ★	入学後	本学の4年次学生のうち、経済的理由により学費等の支弁が困難となった者に、奨学金を給付するものです。	500,000円(年額)	2021年度採用 9名	
	学内 青山学院 万代基金給付奨学金 ★	入学後	経済困窮により、修学が困難となった学生に給付する奨学金です。	年間授業料相当額限度	2021年度採用 65名	
学外	日本学生支援機構 給付奨学金	入学前後	国の「高等教育における修学支援新制度」のひとつとして、意欲と能力のある若者が経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう設立された奨学金です。併せて、授業料の減免を受けることができます。	(月額) 自宅 第一区分 38,300円 第二区分 25,600円 第三区分 12,800円 自宅外 第一区分 75,800円 第二区分 50,600円 第三区分 25,300円	11月現在 303名	
学外	地方公共団体 民間育英団体による奨学金	入学前後	財団法人・公益法人・民間企業・都道府県や市区町村自治体など、多くの奨学団体が奨学生を募集しています。各団体により給付条件が異なります。	各団体による	2021年度採用 133名	
活動支援	学外	日本学生支援機構奨学金 (留学生受入れ促進プログラム) ★	入学後	優秀な外国人留学生の戦略的な受入れを促進し、高等教育機関の国際化を資することを目的に、私費外国人留学生で、学業、人物ともに優れ、かつ、経済的理由により修学が困難である者に対して給付するものです。詳細は国際センターへお問い合わせください。	月額48,000円	30名
	学外	日本学生支援機構奨学金 (海外留学支援制度・協定派遣) ★	入学後	協定校留学生を対象に、留学に係る渡航に必要な経費の一部を奨学金として支援することにより、グローバル社会において活躍できる人材を育成するとともに、我が国の高等教育機関の国際化・国際競争力強化に資することを目的とするものです。詳細は国際センターにお問い合わせください。※年度によって本学への割当が無い場合があります。	(月額) 60,000円~100,000円を 留学月数分 ※金額は留学地域による	22名
	学内	青山学院大学産学合同 万代外国留学奨励奨学金 ★	入学後	海外留学を志す者に、本学と太平洋エンジニアリングが合同で学資金としての奨学金を給付するものです。詳細は国際センターにお問い合わせください。	250,000円~2,000,000円(年額) 1)協定校留学奨励奨学金 500,000円 2)認定校留学奨励奨学金 500,000円 ~1,000,000円 3)世界トップレベル大学留学奨励奨学金(協定校) 1)に追加して500,000円 4)世界トップレベル大学留学奨励奨学金(認定校) 2)に追加して1,000,000円 ※1)~4)につき半期留学の場合は、半額給付	1) 18名 2) 1名 3) 15名 4) 1名
	学内	青山学院国際交流奨学金 ★	入学後	海外留学を奨励し、国際化時代に対応する有能な人材を育成することを目的とした奨学金です。詳細は国際センターにお問い合わせください。	200,000円(年額)	派遣 7名 受入 15名
学内	青山学院大学産学合同 外国人留学生グローバル奨学金 ★	入学後	社会及び文化の発展向上に寄与する国際的人材の育成を目的として、学業成績優秀者へ奨学金を給付するものです。詳細は国際センターにお問い合わせください。	300,000円(年額) 学部2年次以上できわめて優秀と認められる者は500,000円(年額) ※年度の予算を超過する場合にはひとりあたりの給付額を一律に減額して調整	268名	

《貸与型奨学金》希望する奨学金に申請し、基準を満たせば選考後に採用となります。

	名称	申請時期	奨学金制度の概要	金額	採用人数
学内	青山学院万代奨学金	入学後	校友である故万代順四郎氏の寄付を中心に設けられた奨学金で、最短修業年限の期間にわたり、無利子で貸与されるものです。	61,000円(月額)	2021年度採用 0名
学外	日本学生支援機構 第一種奨学金(無利子)	入学前後	国の育英奨学金制度で、経済的理由により修学が困難な者に学費を貸与することによって、教育の機会均等を図ることを目的とします。無利子で貸与される第一種と有利子で貸与される第二種があります。また、緊急不足の事態等により学費の支弁が困難となった場合にも申請できる緊急(第一種)・応急(第二種)採用の制度もあります。留学を希望する学生には、貸与奨学金の第二種短期留学奨学金もあります。	(月額) 自宅 2・3・4・5・6万より選択 自宅外 2・3・4・5・6万より選択	11月現在 395名
学外	日本学生支援機構 第二種奨学金(有利子)	入学前後	同上	(月額) 2~12万(1万円単位)より選択	11月現在 544名
学外	地方公共団体 民間育英団体による奨学金	入学前後	財団法人・公益法人・民間企業・都道府県や市区町村自治体など、多くの奨学団体が奨学生を募集しています。各団体により貸与条件が異なります。	各団体による	2021年度採用 15名

《青山学院大学学業成績優秀者表彰制度》

	名称	奨学金制度の概要	金額	採用人数
学内	青山学院大学 学業成績優秀者表彰	2年次以上の学生で前年における学業成績が優秀と認められる者を表彰し、副賞として学資金を給付するものです。	副賞金 50,000円~200,000円	2021年度受賞 最優秀賞 43名 優秀賞 80名 奨励賞 120名

奨学金受給モデルケース

モデル1: 自宅

収入	年額	月額
日本学生支援機構奨学金(第二種)	960,000円	80,000円/月
経済支援給付奨学金(給付)授業料1/2相当	500,000円	
アルバイト	480,000円	40,000円/月
合計	1,940,000円	

毎月の支出概算(学費を除く)	
書籍・勉学費	4,000円
食費	13,000円
交通費	5,000円
通信費	4,000円
交際費・その他	12,000円
合計	38,000円

モデル2: 自宅外

収入	年額	月額
日本学生支援機構(第一種)	768,000円	64,000円/月
地の塩・世の光奨学金(給付)	500,000円	
アルバイト	480,000円	40,000円/月
合計	1,748,000円	

毎月の支出概算(学費を除く)	
家賃	60,000円
光熱水費	7,200円
書籍・勉学費	4,000円
食費	25,000円
交通費	3,500円
通信費	4,000円
交際費・その他	20,000円
合計	123,700円

モデル3: 自宅外

収入	年額	月額
日本学生支援機構奨学金(給付)	909,600円	75,800円/月
地方民間財団奨学金(給付)	360,000円	30,000円/月
アルバイト	480,000円	40,000円/月
合計	1,749,600円	

毎月の支出概算(学費を除く)	
家賃	60,000円
光熱水費	6,000円
書籍・勉学費	5,000円
食費	10,000円
交通費	7,000円
通信費	4,000円
交際費・その他	23,000円
合計	115,000円

モデル4: 学生寮

収入	年額	月額
日本学生支援機構(第二種)	600,000円	50,000円/月
経済支援給付奨学金(給付)授業料1/4相当	250,000円	
アルバイト	480,000円	40,000円/月
合計	1,330,000円	

毎月の支出概算(学費を除く)	
寮費(入寮・更新料含む)	60,000円
管理費	15,000円
書籍・勉学費	4,000円
食費	13,000円
交通費	3,000円
通信費	4,000円
交際費・その他	12,000円
合計	111,000円

奨学金受給者の声

(上記モデルケースとは異なります)

温かい奨学金に感謝しています

決して裕福とは言えない家計状況の中、自分の夢を追い青山学院に来たいと悩んでいた私を地元から送り出してくれた両親の負担を少しでも減らしたいと考え奨学金に応募しました。こんな素敵な奨学金制度や温かい寄付者様がいることをとても嬉しく思います。コロナウイルスの影響により思い描いていたような大学生活とはかけ離れていますが、このようなご支援をいただいたからには、コロナに負けることなく今の自分ができることを見つけて一生懸命勉強やクラブ活動に励んでいきたいと思っています。
総合文化政策学部2年 学生寮
青山学院維持協力会奨学金

学費は全額自分で負担しています

高校生の時進学を決意すると両親から「大学に行きたいなら自分で学費を払いなさい」と言われました。家計も苦しく貸与奨学金だけで学費を支払うことは不安も多く、大学生活がアルバイト漬けになる可能性も覚悟していました。そのような中でこの奨学金の受給を受けアルバイトの時間を大幅に減らすことができ、私の未来に希望の光が差し込みました。日々の時間に余裕ができ、一層勉強に励むことができます。
コミュニティ人間科学部2年 自宅
青山学院維持協力会奨学金

学費・通学費を奨学金で払うことでアルバイト時間が減りました

大学進学の際、経済状態が厳しく貸与奨学金を借りることになりました。大学では学費の他、教科書代等様々な費用が生じ、自分は遠距離通学のため通学費も高額でアルバイトが必須でした。アルバイトと勉学の両立はかなり大変で、一時期精神が消耗する時期もありました。しかしこの給付奨学金をいただき、アルバイトの時間を大幅に減らす事ができ、今では大学の勉強以外に自主的な関心ごとを学ぶ時間も増え、充実した大学生活を送れるようになりました。
理工学部3年 自宅
清水建設奨学金

自分の夢に近づいています

新型コロナウイルスによるアルバイト先の半年以上にわたる時短営業と、この春から兄弟二人暮らしが始まり家賃や生活費が上がったことによる不安から辛い毎日が続き、今年は就職活動もあり学業との両立も非常に厳しい状況でした。そんな中、給付奨学生として採用され、奨学金を日々の生活費に充てることで就職活動や学業に力を入れることができました。私は「途上国の人々の豊かな生活の実現」を目標として地球社会共生学部に入學し、このたび主にアジア地域で高いシェアを得ている昇降機メーカーの内定をいただき、自分の夢へと一歩近付くことができました。今回、採用していただいたことに自覚を持ち、残り少ない学生生活を悔いのないものにしていく所存です。
地球社会共生学部4年 自宅外
青山学院維持協力会奨学金

入学前予約

青山学院大学入学前予約型給付奨学金「地の塩、世の光奨学金」

一般入学試験または大学入学共通テストにより入学する首都圏（1都3県）以外の出身者で、家計基準等の条件を満たした者に対し、入学前に願書を受け付け、入学後所定の手続きを行うことで、奨学金を給付しています。

給付金額：年額50万円

給付期間：原則4年間の継続給付（*毎年継続審査あり）

採用候補者数：約350名（予定）

※資格や基準等詳細は、学費・奨学金課までお問い合わせください。

成績優秀者に対する学業奨励

青山学院大学学業成績優秀者表彰

社会及び文化の発展向上に寄与する人材の育成に資することを目的とし、本学に在籍する2年生以上の学生で、在籍する年次の前年度において学業成績が優秀と認められる者に対して表彰し、表彰盾及び副賞として学資金を授与しています。

副賞：最優秀賞（学部・大学院）	20万円
優秀賞（学部）	10万円
奨励賞（学部）	5万円

その他の奨学金

財団法人・公益法人・民間企業・都道府県や市区町村自治体など、多くの奨学団体が奨学生を募集しています。募集対象となる学部・研究科・学年・申請資格は、奨学団体によって異なりますが、採用が決定するとほとんどの団体が卒業までの期間、継続して支援していただきます。

I. 地方公共団体の奨学金

都道府県・市区町村が行う奨学金で、主に貸与（無利子）の奨学金です。大学を通じて募集する以外に、都道府県・市区町村で直接募集するものも多いので、出身高校の所在地や保護者が居住している地域の教育委員会等にお問い合わせください。

II. 民間育英団体の奨学金

財団法人・公益法人・民間企業などが行う奨学金です。例年、本学に対しても多数の団体から推薦依頼をいただいております。民間団体の奨学金のほとんどが給付型奨学金です。日本人学生だけではなく、私費外国人留学生を対象とした奨学金も多数あります。

よくある質問

Q. 大学で奨学金を受けたいと思っていますが、いつ手続をすればよいのですか？

A. 各種奨学金の申込については裏表紙スケジュールをご確認ください。奨学金の種類によって募集時期が異なりますのでご注意ください。例年、3月下旬～4月上旬に各奨学金の応募方法について学生ポータルでお知らせしています。

Q. 評定平均値が低いのですが、奨学金は受けられますか？ 親の収入が高いのですが、奨学金は受けられますか？

A. 奨学金には経済支援を目的としたものや、成績優秀者を対象としたものなどいろいろな種類があります。成績が低いから、収入が高いから、どの奨学金も資格がないということではありません。

Q. 奨学金を2つ受けること（併用）はできるのですか？

A. 原則、貸与奨学金と給付奨学金の併用は可能です。ただし、奨学金の種類によってはできないものもありますので、詳しくは窓口までお問い合わせください。なお、貸与奨学金を併用すると、卒業後の返還額が多くなりますのでよく考えて申請してください。

		貸与		給付	
		日本学生支援機構貸与奨学金 万代奨学金	国による高等教育の修学支援制度 (授業料等減免と給付型奨学金)	学内給付奨学金	地の塩・世の光奨学金
貸与	日本学生支援機構貸与奨学金 万代奨学金		△ 貸与金額に制限がかかったり、 別途手続が必要な場合があります	○	○
	国による高等教育の修学支援制度 (授業料等減免と給付型奨学金)	△ 貸与金額に制限がかかったり、 別途手続が必要な場合があります		×	×
給付	学内給付奨学金	○	×		×
	地の塩・世の光奨学金	○	×	×	

Q. 奨学金は申し込みれば必ず受けられますか？

A. 奨学金の採用は、それぞれの奨学金制度の条件に従い、家計状況及び成績等を元にして選考されます。採用枠がある奨学金は、出願条件に合致しているからといって、必ず採用されるわけではありません。特に学内の給付奨学金は貸与奨学金に比べて採用率が低くなっています。

Q. 大学で借りた奨学金はいつ返せばいいのですか？

A. 貸与奨学金は卒業後に返還することになります。貸与の総額にもよりますが、卒業後最長で20年間、返還していくことになります。大学卒業後に大学院へ進学、資格試験の準備等によりすぐに返還することができない場合は、返還の猶予を願い出ることもできます。

スケジュール

★奨学生募集・書類提出 ▲合否発表 ■推薦候補者発表 ●奨学金初回振込

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日本学生支援機構奨学金 (第一種・第二種、給付)	★			▲●			(★		▲●)			
青山学院万代奨学金	★		■	●								
地方公共団体の奨学金 民間育英団体の奨学金	★		■	●								
青山学院大学経済支援給付奨学金 青山学院大学経済援助給付奨学金 青山学院万代基金給付奨学金	★		■	●			★	■	●	★	■	●
青山学院大学学業成績優秀者表彰制度			(大学で 候補者推薦)	■	●							

奨学金応募スケジュールについては、学生ポータルで詳細を確認してください。

※在籍中に緊急不測の事態が生じ、学費支弁が困難となった場合には、奨学金窓口にご相談ください。

奨学金窓口

青山キャンパス

学費・奨学金課(17号館2階学生センター)
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25 Tel.03-3409-7945

相模原キャンパス

学生生活課(B棟1階学生センター)
〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺5-10-1 Tel.042-759-6004

※所属キャンパスの窓口にお問い合わせください。

2021年度より

青山学院万代基金給付奨学金ができました。

この奨学金は、青学生を応援したいという思いをもった校友、保護者、教職員など
たくさんの方々の寄付金(万代基金)が原資となっています。

～寄付者の声～

青春時代を過ごした青山学院の後輩たちが、
少しでも充実した学校生活を送れたらと願っています。
卒業したあと、青学に通えてよかったと
きっと想えると思います。
応援しています。



今この時期にしか得られない
かけがえのない時間や大きな夢や
希望が叶えられますように。



充実した学生生活が送れますように…

青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光

The Salt of the Earth, The Light of the World

(聖書 マタイによる福音書 5章13～16節)